

知りたいこと 望むこと

4人の議員が一般質問

一般質問とは、町長から提出された議案以外に、行政に対する疑問点について質問することです。

町立の福祉工場の設立を

非常に難しい問題を
抱えています（町長）



須山 由紀生 議員

障がいのある人の
就労について

質問 厚生労働省は、法定雇用率を15年振りに1・8%から2%に引き上げる方針を固め、来年度から実施することを決めました。町内に身体障がい、知的障がい、発達障がいを含む精神障がい者が1300人弱おられると認識しています。その方たちの一般企業への就職率は。
町長 町内では障がいを持つ方は、0歳から

高齢者まで含めまして1234人です。ハローワークが公表している就労者の375人が就職しているとすると、率にして4・7%と推測されま
す。
質問 地方自治体の法定雇用率も2・1%から2・3%に引き上げられますが、鞍手町の雇用率は。町長 鞍手町の役場におきましては、雇用率は2・2333%となっております。なお地方自治体の現在の法定雇用率は2・1%以上ということ、鞍手町におきましては基準を満たしているという状況です。
質問 他の健常者の方と同じ賃金、又は最低賃金以上の報酬で就労されて

いるのか。

町長 障がい者の賃金につきましては、福岡県が公表しています平成22年度工賃実績によりますと、就労継続支援A型の事業所では、月額平均工賃は6万289円となっております。

質問 就労意欲を持っている障がい者の将来の展望のために、町立の福祉工場の設立を考えては。

町長 就労者施設を設置するには、法の規定で条件がございます。自治体で取り組むには、非常に難しい問題を抱えています。今の時点では、厳しいという見解をもっています。

公共施設のトイレの
洋式化について

質問 歴史民俗博物館には車椅子用のスロープは設置されていますが、車椅子用のトイレ、又は洋式トイレがありません。室木小学校は、洋式のト

イレが1箇所もない状況です。こういったトイレの問題等、高齢者や体に障がいのある方、また和式の子には深刻な問題だ
と思うが。

教育長 小中学校につきましては、身体に障がいがある児童生徒が在学した時に洋式トイレを設置して参りました。室木小学校については、過去にこのような事例が無く、洋式トイレの設置をして
いません。

各家庭でトイレの洋式化が進んでいる状況を踏まえ検討したいと思っております。なお、博物館につきましては、下水道工事の進捗状況に合わせて対応したいと考えています。



トイレの洋式化が望まれる歴史民俗博物館

都市計画道路 直方・鞍手線、北九州・鞍手線、全線開通の取り組みは

県に対し、重ねて要望しています（町長）

直方・鞍手線



田中 二三輝 議員

質問 インター開通前から計画がされていた都市計画道路 直方・鞍手線の全線開通がインター利用者の安全な走行に必要だと思いが、全線開通に

向けた現在の取り組みは。

町長 インターチェンジの機能を最大限に活かして行くためにも、残り計画区間2・6kmを早期に整備する必要がありますと考えています。直方・鞍手線は都市計画道路として県が事業主体となることから、本年1月に地元自治区とともに書面による要望を行い、また5月には県と現地を確認し、当該路線を含めた町内整備区間の改良整備促進について、重ねて要望しています。

ているか。

町長 現時点ではスイミングクラブまでで県は計画を進めています。猪倉から先についても含めて、県の方に要望しながら作業を進めます。

質問 現地での打合せ等も県に対して行われているということですが、県は前向きな対応なのか。

町長 県もインターへの取り付け道路、アクセス道路として前向きに取り組んでいると理解しています。

質問 今後、産業道路からサンダースイミングまでは古月方面や弥生方面



都市計画道路 直方・鞍手線（仮称）

等々から多くの子どもたちにとって、移転先の中学校の通学路として両側に歩道の付いた道路を確保できる計画になっているか。

町長 猪倉線は通学路とするかどうかということも考えられますが、一応安全な道ということでは、歩道設置は十分頭に入れて計画してもらっています。

北九州・鞍手線

質問 遠賀川渡架橋の開通時には、都市計画道路北九州・鞍手線が全線開通していることが求められると強く感じますが、町長は北九州・鞍手線の必要性をどのように考えているか。

町長 当該路線の整備にはJR筑豊線とその立体交差を含め相当な費用が伴いますので、町単独で取り組むことは財政的に厳しいものがあります。

そこで北九州市と鞍手町を結ぶ広域道路という観点から事業化に向け県等の関係機関の支援を受けながら推進して行きたいと考えています。

質問 北九州・鞍手線の主要な事業主体は鞍手町なのか。

町長 北九州市側については北九州市の関係ですが、遠賀川堤防から鞍手側は、今町道となっています。それを広域道路として県の方に北九州市と

一緒になって、これを幹線道路として要望して行くという形で、将来は県の事業にお願いしたいと考えています。

質問 遠賀川渡架橋が開通した時に踏切でその流れが止まることのないよう対応して行く必要があると思うが。

町長 遠賀川渡架橋の完成に伴うアクセス道路は、町が誠心誠意、鞍手町発展のために努力していきます。



都市計画道路 北九州・鞍手線（仮称）

町営住宅及び改良住宅の 入居希望者と空き戸数は

入居希望者に対して空き戸数が少ないのが現状です（町長）



宇田川 亮 議員

質問 高い家賃や敷金が払えない方が、入居したいと思っても空き戸数が少ないため、なかなか入居できない状況です。入居希望者と空き戸数は、町長 老朽化した町営住宅は、危険を伴うので募

集はかけていません。幸い浦については募集をかけています。
建設課長 今年度の5月に募集した際には、1戸の募集に対して申請者は11名です。改良住宅については公募していません。
質問 改良住宅と町営住宅の目的が違うというのは分かります。しかし改良住宅は今空いている所があるのではないかと。
副町長 昨年の東日本大震災で、県より提供が出来る住宅はないかということ、泉水を1戸空けています。
質問 改良住宅は他にもたくさんありますが、すべて埋まっているのか。
副町長 他の改良住宅については、今のところ空きはありませぬ。幸い浦は1戸の空きがあり、今公募しています。
質問 抽選に漏れた方の、その後の対応は、副町長 次回の抽選で優

位性を付けるなど、いろいろな方法はあるが、空き戸数が少ないと非常に難しくその都度公募しているのが実状です。

生活困窮者への対応は

質問 住宅困窮者が、5月の募集時点で11世帯、その残りの方にどういう対応をしているのか。
副町長 県営住宅が管内募集をかけていますので、そういった紹介をしています。
質問 低所得者でも鞍手町に住めるような住宅供給とその対策を練る必要があるのでは。また改良住宅も含めた、町全体の



▲幸ノ浦改良住宅

公営住宅を考えていかなければいけないのでは。
町長 町営住宅等々については今後の検討課題とします。県住を早く竣工させ、そこに先ず入っていただきたいと思えます。
母子家庭の優先入居は
質問 母子家庭は、公営住宅への優先入居の取り扱いができることとなっています。これについてどうされているのか。
町長 母子家庭への優先入居は、国の指示に基づいて行っています。
質問 申し込みされた時点でどういう状況なのかという実態をよく聞いて、何とかして入居させないといけないということを考えてもらいたいです。
町長 入居決定につきましては慎重審議しながら、その中で透明性のある入居決定という手段を取っています。

通学路の安全対策

質問 PTA連絡協議会では、通学路の危険箇所等の改善を毎年要望しています。町当局として危険箇所の対策をどうしているのか。
町長 具体的な仕組みや体制について、できるところから周知徹底を図り取り組めます。
教育長 実態を調査し、県土整備事務所または警察署に要望をしております。町が対応すべき危険箇所については、対応できるものから取り組んでいます。
質問 財政上の都合というところで何年も放置されているものがあります。通学路の安全対策は喫緊の課題ですこの対策は。
町長 すぐにできるような問題もすべて財政上になっっていますので、今後はそういったところを検討しながら、安全が第一

という方向で取り組んで行きます。

質問 中学校統合に関わる通学路の整備と今まで出されている要望も合わせて、全体的に見直す必要があるのでは。
教育長 現在中学校統合に向けた新たな通学路について検討を行っています。通学路が確定し各学校と協議して、安全に通学できるよう整備を進めて行くこととします。

避難場所の掲示

質問 町外の方でもわかるように、避難場所の掲示をすべきでは。避難場所の整備とサインはどうされるのか。
町長 標識についてはサイン計画というところで、看板を作って主要箇所に設置していきます。



サイン掲示

議会の透明性を図るため、
テレビモニターの設置を

新規事業は凍結しています（町長）



岡崎 邦博 議員

質問 町議会では、平成21年の全議員による議会活性化等に関する調査特別委員会、議会の透明性を確保するために、議場にテレビカメラを設置するとともに、庁舎1階ロビーや、町立病院、中央公民館、福祉センター等にテレビモニターを設置して、本会議を傍聴できない町民の皆さんに対して、本会議の状況を放映できるようにすることを全会一致で決定いたしました。そこで平成22年

度から平成24年度まで、3年連続して執行部に対し予算要求をしています。が、未だに予算計上されないのは何故なのか。

町長 予算編成に当たっては、平成19年3月に区長会において、町の厳しい財政状況を説明した上で、それまで受けていた要望事項を全て凍結しました。緊急を要する事業はやって行きますが、新規事業については凍結することです承りたいだいています。議会の活性化、透明性を図るとされる考えは十分に理解してありますが、財政再建の取り組み中であり、町民の方々にご辛抱頂いている状況ですので、ご理解をいただきたいと思えます。

質問 福岡県下60市町村の情報公開ランキングでは51位です。また、テレビモニター設置は、44市町村が実施しています。筑豊地区で設置していないのは、鞍手町と赤村だけですか。こういう状況を考えれば、実施に踏み切る時期ではないか。

町長 今は危機的な状況は、乗り越えたという状況で、またハードな事業にも取り組んでいます。今の時点では学校の統廃合等々に向かつて頑張っで行きたいと思えます。

質問 モニター設置で議会がここ3年連続して要求している予算額は314万円です。平成23年度末までの財政調整基金の総額は、

企画財政課長 平成23年度末の時点では、財政調整基金の残高は約9億6500万円です。

質問 財政調整基金残高の0.3%で議会の活性化を図り、なおかつ町民

の皆さんに、本会議の場の情報公開ランキングで、どのような議論をされているか知ってもらいたいこと、この重要性というのを、町長はどのように考えているのか。

町長 当初予算を組むには最低13億から15億いるわけです。あくまでも全体予算の中で執行していますので、率の問題ではないのです。そこをよく理解して頂きたいと思えます。

質問 町長は率の問題ではないと言われるが、議会の総意として決まったことを3年間、反故にすること自体が私は理解できません。私たちは町長が提案する議案について、真摯に受け止め議決しています。と同時に議会の総意として決まったことについても、町長は真摯に受け止め、尊重していただくことが必要ではないかと思えますが、如何か。

町長 議会だけでなく町

全体のバランスをとって財政を立てないといけませんので、現時点では福

社を優先しながら、当面の問題に取り組んでいきます。



▲議場でのテレビモニター操作のイメージ